

2023年CSR活動レポート



アイクレックス株式会社

CSR活動取組指針

目的

「創意で社会に役立つ価値を創出し、豊かな未来に貢献します。」という企業理念の浸透の実現を通して、サステナビリティ(持続可能な社会)の発展に寄与することが、アイクレックスのCSR活動の取組みの目的です。

社会的責任(CSR)への取組 みについて

サステナビリティ(持続可能な社会)の発展に寄与するため、すべてのステークホルダーに配慮し、事業活動を通して「健全な経営」「人権」「労働慣行」「環境」「公正な事業慣行」「お客様の課題」「コミュニティへの参画」といった活動を継続し、改善し、発展させることが、アイクレックスの社会的責任(CSR)の取組みです。



健全な経営への取組み

経営者は、企業理念の浸透を実現するために、経営理念を従業員に示し、従業員は、経営理念を実現するために、行動規範を策定し、実践し、更新することを「健全な経営」への取組みとしています。



人権への取組み

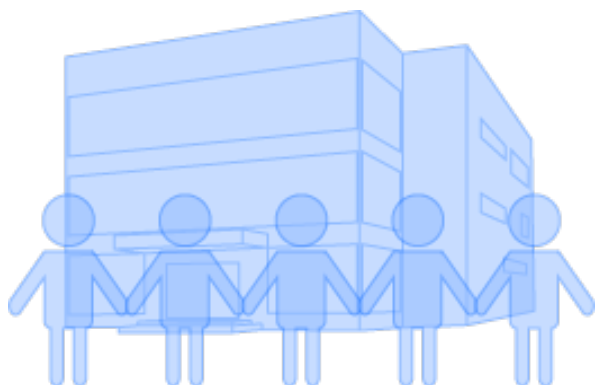
アイクレックスの人権への取組みは、以下と通りとします。

- アイクレックスは、全ての企業活動において、人種、国籍、信条、性別、社会的身分、年齢、身体の障害などのいかなる差別、ハラスメント禁止します。
- 重大な人権侵害を引き起こす内戦や紛争に関わる武装勢力の資金源となる恐れのある鉱物の調査（紛争鉱物調査）にすべて対応します。
- 強制労働・債務労働・奴隷労働・非自主的囚人労働・児童労働等の行為を禁止します。
- 労使関係において労使間の契約は、雇用契約書、就業規則等に則り、真摯に説明し双方納得した上で行います。



労働慣行への取り組み

- 安全労働・安全衛生への取り組みとして、ハザードを定義し、リスクを明確にします。



環境への取り組み

- 環境へ配慮する活動を継続していくため、アイクレックスでは、環境基本理念、環境方針を策定し活動します。
- 環境負荷物質事故を起こさないため、製品材料や備品などに有害な化学物質の含有がないことを確認します。



公正な事業慣行への取り組み

アイクレックスの公正な事業慣行への取り組みは、以下と通りとします。

- 法令、社会的規範を誠実に遵守します。
- 社会的ルールと認識されている内容に従って企業活動を行います。
- 反社会的勢力との関係を遮断し断固として対処します。
- ひとりひとりが高い道德観と倫理観を持って行動します。
- お客様に関する情報や知的財産保護のため、情報セキュリティ対策を講じます。



お客様の課題への取り組み

- お客様が抱えている課題を解決に導く製品を提供することを常に意識し、営業・開発・改善を継続して行います。
- アイクレックスが持つ長年培った標準製品群をベースに、お客様にソリューション製品を提案します。



コミュニティへの参画への取り組み

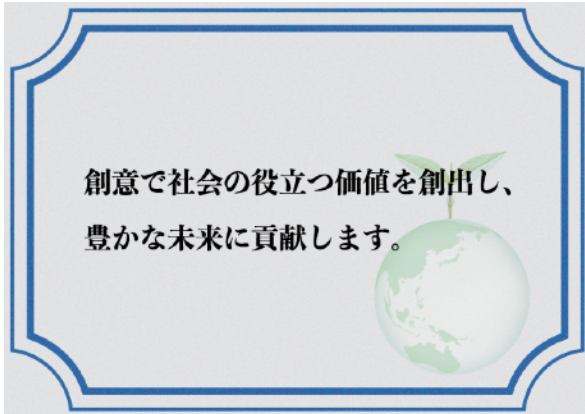
- 地域コミュニティに貢献できる取り組みを出来ることから進めていきます。



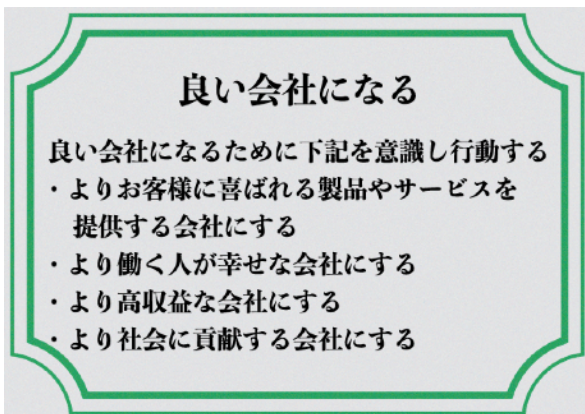
2023年CSR活動レポート

健全な経営への取り組み

- 企業理念



- 経営理念



上記、経営理念を実現するため、従業員は、行動規範を継続して実践

- 業績や会社の状況を各組織の月次定例会議で説明、社内の共有スペースに掲示



人権への取り組み

- 従業員が、人権への理解を深め共有していくために、引き続き研修への参加を促進

労働慣行への取り組み

安全

- 製造現場の従業員に作業着、安全靴、作業帽を支給
- AEDを管理



- 社内に蓄えた防災備品の点検と更新
- 従業員に支給した防災バックの点検と更新
- 有事の際に従業員とその家族の安否情報、状況を把握できるように安全確保の取り組みとして、防災安否確認システムの利用を継続

従業員

- 社内勉強会を開催
- 講習会、セミナーなどへの積極的な参加を推奨、支援を継続
- 400タイトル以上視聴できるオンデマンド研修システムの運用を継続
- 従業員の希望により図書コーナーを新設

- 社内の情報共有、従業員のモチベーション向上、コミュニケーション促進のため、定期的に社内報を発行
自社の製品が、何になるのか説明した資料を社内の共有スペースに掲示



- 健康促進のため、社内共有スペースに設置したエクササイズ機器を継続して運用
- 福利厚生の一環として、社内共有スペースに無料のコーヒーサーバーと給茶機を常設
- 福利厚生の一環として、社内共有スペースにモバイル機器チャージスポットを設置
- 休憩時にリフレッシュできるように、社内共有スペースにリクライニングチェアを設置



- シニア社員活躍のため、継続雇用制度の運用を継続
- 中途採用者が余裕を持って入社準備ができるように、初出勤より前にリフレッシュ休暇を支給

- 新型コロナウイルス感染症の位置付けが、「新型インフルエンザ等感染症（いわゆる2類相当）」から「5類感染症」に変更されたが、従業員の健康と安全を第一に考え、以下の感染予防行動・感染拡大防止策を継続

- ・ 在宅勤務を積極的に活用
- ・ 新型コロナ感染症ワクチン接種に対する特別休暇の取得を推奨
- ・ 社屋出入口2箇所に設置した、自動アルコール噴霧器の継続維持
- ・ アルコール消毒ボトルの設置を継続維持
- ・ インフルエンザワクチン職域接種費用全額負担（扶養家族まで適用）の継続
- ・ 海外出張者への必要に応じた予防接種の会社負担を継続
- ・ リモート会議の積極的な活用を推奨

環境への取り組み

環境基本理念

あらゆる企業活動の場面で環境との調和を目指して全員が行動を続けます。

環境方針

1. 全ての組織を挙げて環境の負荷低減に取り組みます。
2. 製品の環境負荷物質調査を行い、関連法規、同意した規制等を遵守します。
3. 社会の一員として環境保全への意識向上につとめます。



- 環境活動レポートを発行、掲示
- 産業廃棄物は、マニフェスト制度に則り、適正に処理
- 敷地の一部の緑化を維持



- 温室効果ガス排出量削減目標達成のために、「COOL CHOICE」運動に賛同し、推進
 - ・ LED照明など省エネ機器の積極的導入をさらに推進
- クールビズを推進
- 従業員の環境活動に対する意識向上を目的に、環境教育を実施
- お客様からの環境負荷物質調査依頼に、すべて対応

公正な事業慣行への取り組み

- 従業員に意識付けを行うため世の中の事故事例を社内掲示

お客様の課題への取り組み

- 過去の問題解決事例を抜粋し、ホームページにて更新
- 品質マネジメントシステムISO9001の再認証



コミュニティへの参画への取り組み

- 毎月地域清掃（近隣クリーンアップ行動）を実施
- シルバー人材センターと雇用契約を結び、植栽や清掃作業を通じ、地域の高齢者が活躍できる環境を提供
- 埼玉県が主催する産業振興イベント「彩の国ビジネスアリーナ」へ出展





2023CSR-JA

アイクレックス株式会社

〒350-1331 埼玉県狭山市新狭山1-11-19
TEL.04-2900-1911 FAX.04-2900-1915
e-mail:icd@icrex.co.jp <https://www.icrex.co.jp/>